

1 初期設定(各種プリセット)



Adobe Creative Suite 4, 3 用に、以下の3種類の初期設定ファイルを用意しています。

- ・共通PDF プリセット(ジョブオプション) ファイル(.joboptions)
- ・カラー設定ファイル(.csf)
- ・PS 出力プリントプリセットファイル(.prst) <QXにてPSファイルを作成

※ここでは、ジョブオプションファイル・カラー設定ファイルに関してのみ説明しております。

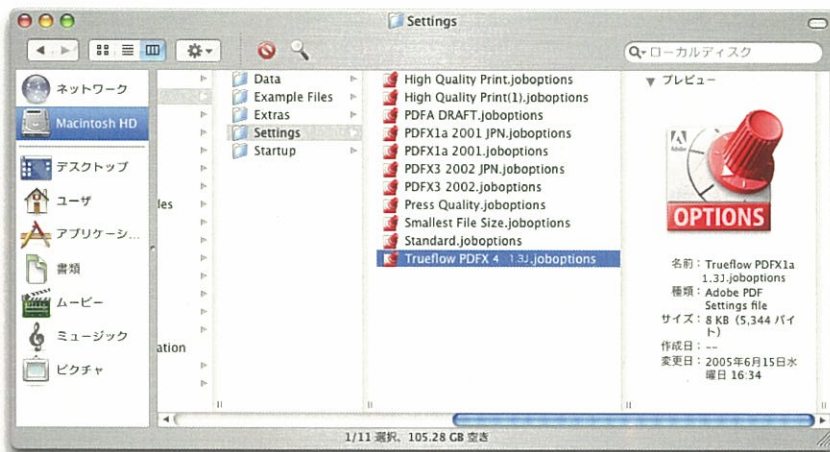
(その他、Screen提供の設定ファイルもCDに入っております。)

アイコン表示は、異なる場合がございます。

1. ジョブオプションの設定

ジョブオプションファイル(Trueflow PDFX4 1.3J.joboptions)を以下の指定のフォルダにコピーしてください。

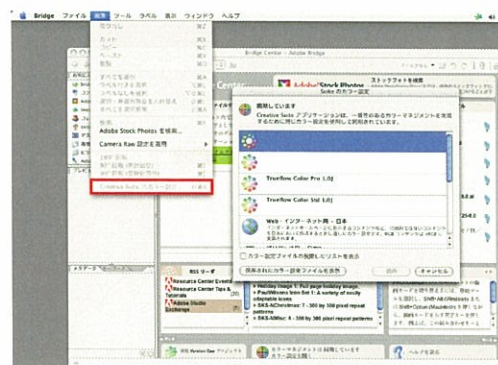
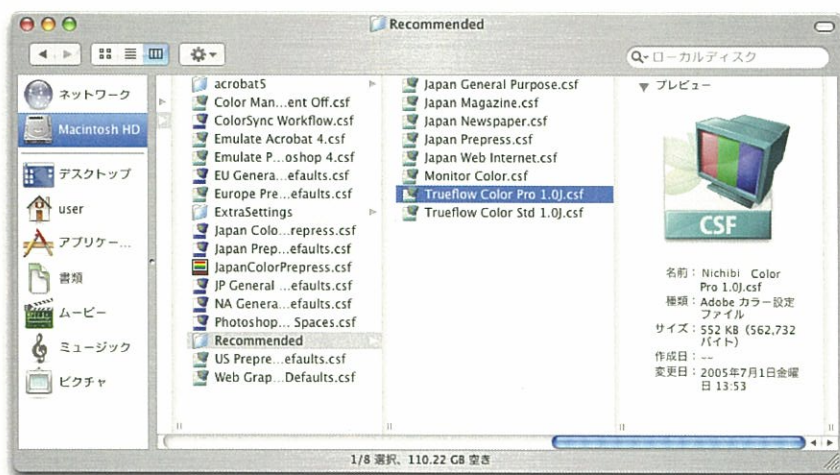
/Users/[ユーザー名]/Library/Application Support/Adobe/Adobe PDF/Settings/



2. プリセットカラーの設定

2つのプリセットカラーファイル(Trueflow Color Std 1.0J.csf、Trueflow Color Pro 1.0J.csf)を以下の指定のフォルダに格納してください。

/Library/Application Support/Adobe/Color/Settings/Recommended/



Adobe Bridgeの「suiteのカラー設定」(Ph1)



各アプリケーションのカラー設定(Ph2)

Adobe Bridgeの「suiteのカラー設定」にて一括設定できます。(Ph1)

プリセットカラーファイルは、各ソフトに、RGB・CMYK・グレーに、どのプロファイルを割り当てるか設定するためのものです。(Ph2)

ProとStdの2種選べるようになりますが、作業用スペースは同じで、カラーマネジメントポリシーが違うだけなので、どちらを使用してもかまいません。

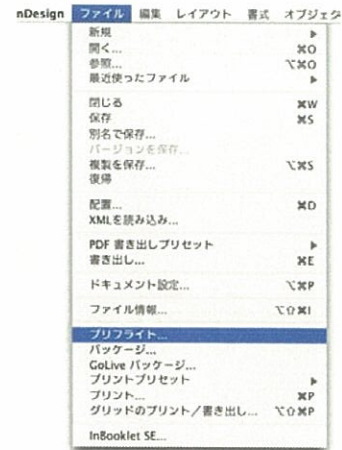
2. InDesign でプリフライト

1. データをPDF で保存する前に、InDesign でプリフライトを行いRGB が含まれていないかを確認します。

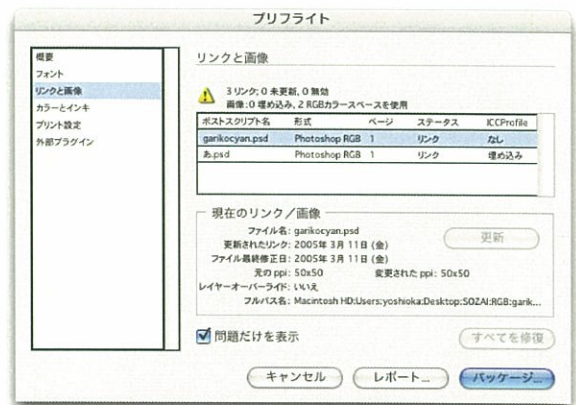
ファイル／プリフライト... を選択します。

※プリフライトでチェックできないRGB

InDesign では、配置されたEPS、Adobe Illustrator またはMacromedia FreeHand ファイルに埋め込まれているRGB 画像は検出できないため、元のアプリケーションで配置画像のカラーデータを確認してください。



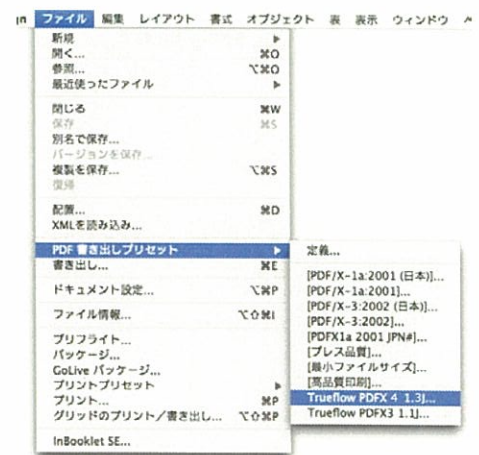
2. プリフライト結果がダイアログで表示されます。
「概要」もしくは「リンクと画像」でRGB 画像の有無を確認することが出来ます。「リンクと画像」では、「問題だけを表示」をON にするとRGB 画像のみをリスト表示することができます。



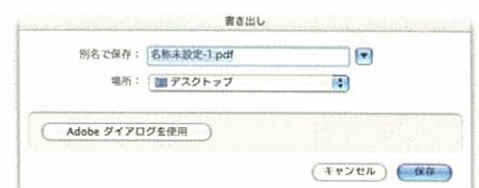
※RGB を含んでいた場合は、事前にCMYK に変換してください。
RGB 部分が予期しないカラーで出力されてしまう場合があります。

3. PDF書き出し デフォルトで特に変える必要はありません。

1. ファイル／PDF書き出しプリセット／Trueflow PDFX-4 1.3J... を選択します。



2. 書き出しダイアログで、保存ファイル名と保存場所を指定し「保存」ボタンをクリックします。



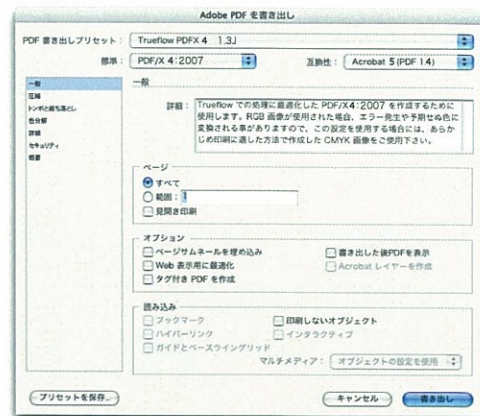
3. PDF 書き出しダイアログが表示されます。(特に変更の必要はありません)
それぞれのパネルにて、以降の記載内容にしたがって設定してください。

●一般

標準: PDF/X-4:2007

互換性: Acrobat 5 (PDF 1.4)

ページ必要に応じて設定してください。

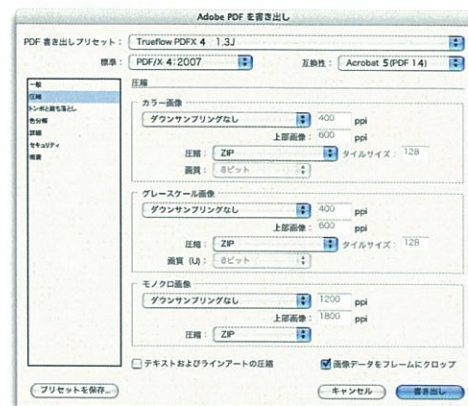


●圧縮

圧縮必要に応じて設定してください。

※圧縮設定について

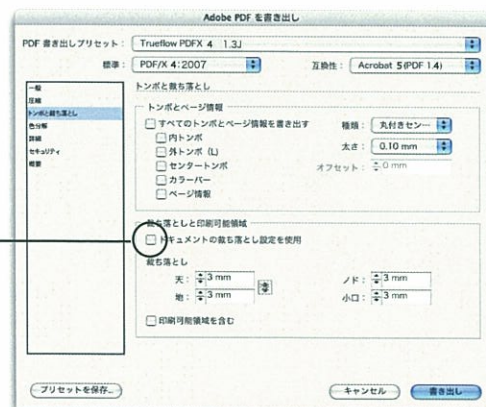
プリセットでは、品質重視のために可逆圧縮の設定になっています。
JPEG 圧縮を行う場合は、品質上の問題がないことを十分に確認してから設定を変更して下さい。



●トンボと裁ち落とし

トンボとページ情報 : 必要に応じて設定してください。
裁ち落としと印刷可能領域: 必要に応じて設定してください。
裁ち落とし : Trueflow と同じ値

ここにチェックが無いので、
InDesignの設定には影響
されません。



●色分解について

※この設定を変更すると出力される画像品質に影響があります。
設定を変更する場合は、出力される画像品質に問題がないかどうか、
事前に確認をとっておく必要があります。

[カラー変換]: 「なし」に設定すると、PDF/X-1a になりません。

* 推奨はこの設定ですが、必要に応じて変更してください。

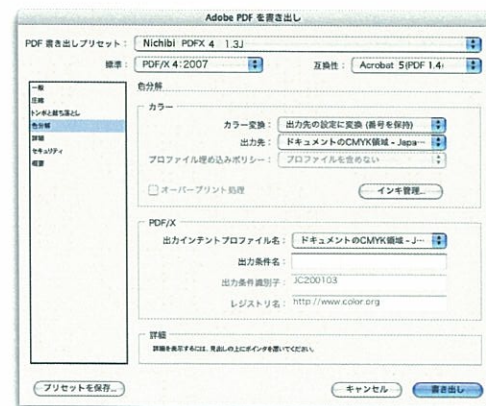
カラー

カラー変換 : 出力先の設定に変換 (番号を保持)

出力先 : ドキュメントのCMYK 領域- Japan Color 2001 Coated

PDF/X

出力インテント: ドキュメントのCMYK 領域- Japan Color 2001 Coated



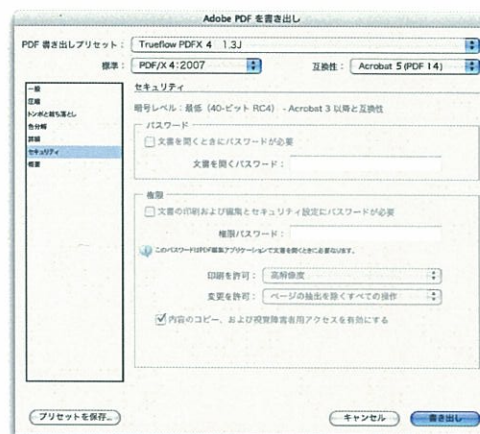
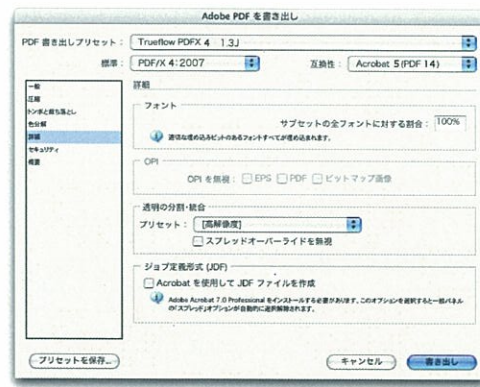
●詳細

透明の分割・統合

プリセット: [高解像度]

※透明の分割・統合

通常は、「高解像度」で出力してください。



●セキュリティ

(設定しないで下さい。)

※セキュリティ設定

セキュリティを設定すると、Trueflow でエラー終了し、正常に出力が出来ないことがありますので、セキュリティは設定しないで下さい。

4. 「書き出し」ボタンでファイルを保存してください。

4. PDF/X-4 の検証と確認

Acrobat 9.0 Professionalにて

PDF/X-4 の検証方法

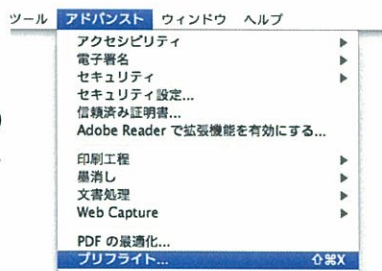
Acrobat 9.0 Professionalで開く

(Acrobat 7/8 Professional でも同様の手順で行います。)

1. 検証したいファイルをAcrobat 7.0 Professional で開き、アドバンスト／プリフライト... を選択します。

プリフライト

2. プリフライトの一覧から「PDF/X-4:2007 準拠」を選択し、実行ボタンをクリックするとプリフライトチェックが実行されます。



* Adobe Creative Suite 3 で Acrobat 8 を使用する場合は、必ず Acrobat 8.1 にアップデートしてください。

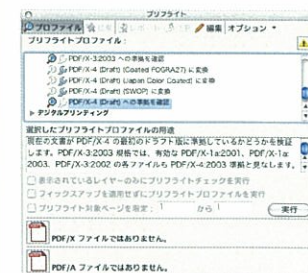
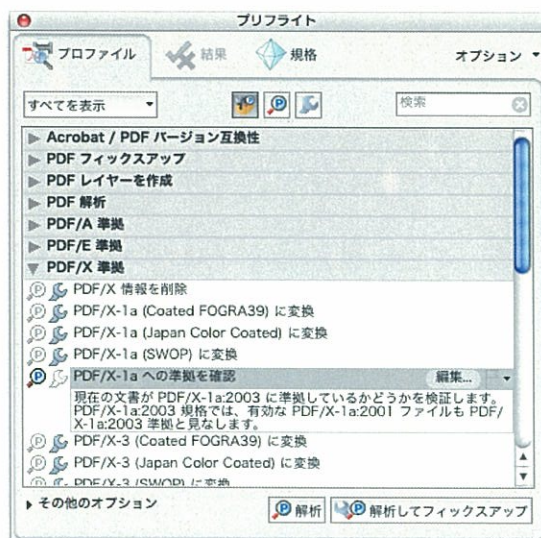
PDF/X-4 出力

(Acrobat 7 の場合)

「RGBワークフロー用 プリフライト プロファイル」(P110) を参照の上、Trueflow が提供している RGB ワークフロー用のプロファイル (Trueflow RGBwf 1.1J.kfp) を読み込んで検証してください。

(Acrobat 8 の場合)

PDF/X-4 のプロファイル「PDF/X-4 (Draft) への準拠を確認」を使用して検証してください。

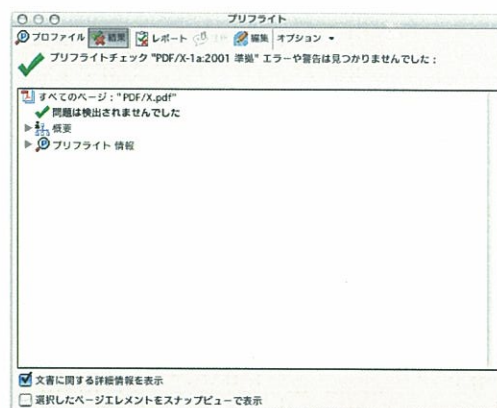


(Acrobat 9 の場合)

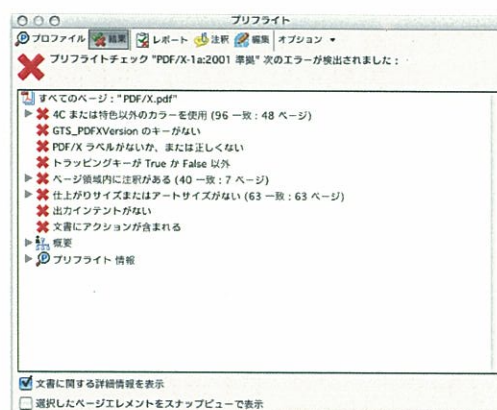
「PDF/X-4 への準拠を確認」を使用して検証してください。

3. 終了後、プリフライトの結果が表示されます。

[OK の場合]

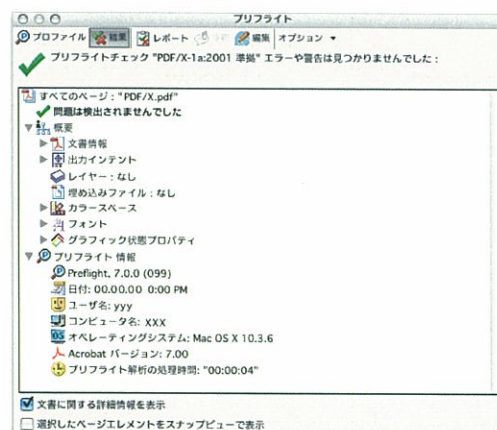


[NG の場合]



プリフライト: 結果詳細

4. また、検証結果の詳細については、
[▼概要] [▼プリフライト情報]を展開することで、確認することができます。



以上で、PDF/X-4の検証は完了です。

トラブルの無い、スムーズな処理を行うため、ご協力よろしくお願い致します。
疑問点がございましたら、担当までご連絡下さい。